

コースデータのバックアップとレストア

2024/04/01 更新 ICT サポート

WebClass コース管理者マニュアルに掲載されている内容を抜き出したものです。

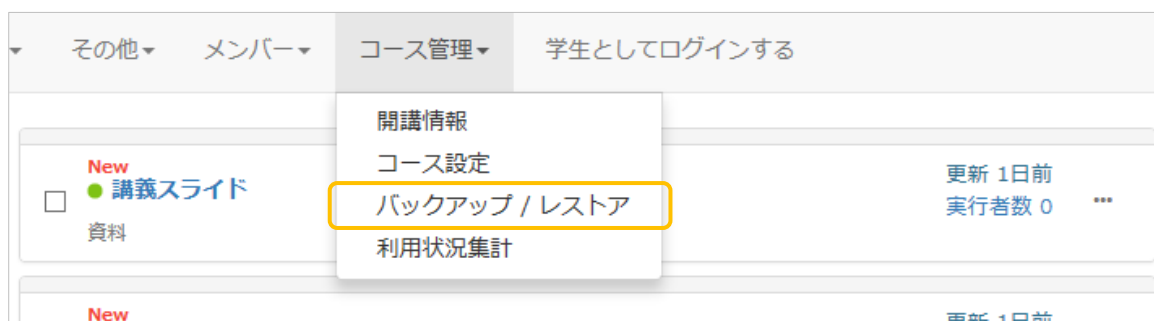
バックアップおよびレストアする

WebClass では、コース上のデータを一括してバックアップすることができます。作成した教材や成績データは、コース管理者が責任を持って定期的にバックアップを取るようになしてください。

何らかのトラブルや操作ミスにより WebClass 上のデータが消失した際でも、教材データを復元することができます。

バックアップ

① メニュー[コース管理]-[バックアップ/レストア]を選択します。



② [バックアップデータ作成] ボタンをクリックします。



バックアップデータの作成に時間がかかることがあります。

作成完了後、[ダウンロード] ボタンからコースデータ(.tar 形式)をダウンロードします。

レストア

レストア機能を利用すると、前頁で作成したバックアップデータを、コースに取り込むことができます。レストアするにはバックアップデータを指定し、[読み込み]ボタンをクリックします。

- レストアされる情報 :バックアップデータの教材(掲示板を含む)・ラベル情報
- レストアされない情報 :同名の教材・同じ ID の教材・掲示板教材の既読情報(すべて未読になります)
同名の教材をバックアップデータで上書きしたい場合は、その教材を削除してからレストアしてください。



レストアの際に読み込むことのできるバックアップファイルのサイズは最大 200MB です。

なお、レストアする教材は個別に選択することができます。

バックアップ・レストア機能を利用したコース教材のコピー

バックアップ・レストア機能の応用です。

ひとつのコースで用いる教材を他のコースに丸ごと複製することができます。

まずサンプルとなるようなコースを作成し、その後そのコース内容をバックアップします。

バックアップから別のコースにレストアすることで、サンプル教材をもとにコース作成を行うことができます。



教員の方が同じ内容のコースを複数作成する必要がある場合、データ容量の観点から、コース教材のリンク機能をご利用いただくようお願い致します。(別掲)